

公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和4年度第11回理事会議事録

日時：令和5年3月15日（水）19時00分～21時18分

場所：都臨技事務所 オンライン Web 会議システム（Zoom ミーティング）

議長：原田

議事録作成：府川

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）7名

浄土、加藤、近藤、堀口、市川、高橋監事、佐野監事

以下の出席者は、Web 会議システム「Zoom ミーティング」により参加した。

（自宅より参加）11名

原田、杉岡、中村、米山、星野、三橋、相馬、竹澤、飛知和、岩瀬、畑田

（職場から参加）7名

山方：勤務先 東京都新宿区信濃町35 慶応義塾大学医学部附属病院 臨床検査科

平木：勤務先 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

浅野：勤務先 東京都足立区江北4-33-1 東京女子医科大学附属足立医療センター 検査科

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2-2-2 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 中央検査部

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀6階 江戸川区医師会医療検査センター 総務課

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MY ユニット

計 25 名

欠席：末永、神田

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web 会議システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いに行える状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

- ・令和4年度第10回理事会議事録が承認された。
- ・2022年度第12回執行理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・2月20日に第9回学術部会が開催された。
- ・生理検査研究班のHPは都臨技HPにリンクを張り、外部のサーバーを使用している。今後、都臨技HPの研究班の部分を使用していきたいと考えているが、来年度、都臨技HPのリニューアル予定があるため、手順等、確認しながら進めていく。
- ・生理検査研究班より超音波検査の実技講習会を、2部位を午前・午後でそれぞれ分けて同じ日に2回分の研修会とすることは可能かとの相談があったが、事業計画案と予算案で1回分としているため変更は不可である。同日で1回分として募集することとし、募集の詳細については次回の学術部会で検討し、報告することとする。
- ・大野精度管理委員長より、現在行っている都臨技の精度管理調査の項目が近隣他県と比して少ないことがあり、その拡充について各研究班へ協力の依頼があった。本件案を研究班へ持ち帰り、拡充へ向けての問題点を模索し、再来年度(2024年度)の拡充実現へ向けて検討していくこととする。
- ・初級研修会のテキストが6月に発送予定であるため、初級研修会はテキストが届いてから行うこととする。
- ・都臨技オリエンテーションで学術部の各研究班を紹介するスライド作成を各班長へ依頼した。
- ・4月14日の期末監査に関する決算報告書、事業計画書を速やかに提出するよう依頼した。
- ・免疫血清研究班の田中班长より、今年度に行なった初級研修会の講師料を2万円支払った件については、初級研修会の講師料が1万円であることを知らず、講師依頼状にも2万円の記載があり、返金は困難と判断した。支部から研究班へ初級研修会開催が移行した際に講師料は2万円と申請されていた経緯があったが、2023年度の予算案では1万円としているため今年度は1万円とする。2024年度については検討の余地がある。
- ・都臨技会誌の執筆者より別刷希望があったが、都臨技会誌に掲載された特集・シリーズ・投稿の執筆者には別刷を送付しているが、要旨に関しては別刷を発行していないため、対応できないことを伝えた。
- ・第7回臨床化学研修会で4名にZoom事前登録メールが届いていなかった。日臨技システムから一斉メールを行う際は、締切後に行わないと、締め切り間際に登録された方は日臨技システムに登録ができていないため、一斉メールから洩れてしまう。1名か

らは問い合わせがあり、参加アドレスを送り、事なきを得た。参加できなかった3名中、1名からDVDでの提供依頼が来ている。DVD作成は著作権等の問題で提供はできないが、研修会は録画しているため、それを視聴してもらうことは可能である。研究班側の不手際であるため生涯教育の点数付与は行いが、どのように視聴確認を行うかが問題となる。日程を決めて視聴確認を行うか、視聴した後に問題に回答してもらうか等の確認方法があるが学術部で検討する。

- ・研究班幹事の推薦3名分の審議依頼があった。血液検査研究班2名、遺伝子染色体検査研究班1名。
- ・一般検査研究班から共催許可願があった。2023年5月29日(月)19:00~20:30 WEB開催でシスメックス株式会社との共催である。

(2) 編集委員会

- ・会誌のシリーズはタスク・シフトについて多方面からご執筆いただくが、6月号は東京品川病院内視鏡部係長の今村倫敦先生にご執筆いただく。
- ・2月号の広告で掲載ミスがあった。和光純薬を含む2社で掲載内容の誤りがあり、今後の対策として、現状は広告に関しては掲載内容の確認を行っていなかったが、確認作業を取り入れる方向で明日の編集委員会で検討を行う。
- ・日本農業社との契約締結について契約書確認等を進めているところである。契約書については現在リーガルチェック中である。
- ・初級研修テキストについては表紙選定など行い発行に向けて準備中である。
- ・明日(3月16日)編集委員会が開催される。

(3) 精度管理調査委員会

- ・精度管理調査報告の公開を3月10日までにしていたが、行事予定表の点数付与条件に誤りがあった。「基礎」が「専門」となっているため、広報委員会から会員にメール等でお知らせするとともに、期間を19日まで延長することとした。現在、問い合わせは来ていない。
- ・委員会の開催が不定期であったが、第4月曜日に決まりそうである。

(4) 生涯教育制度実行委員会

- ・都民公開講座が3月31日まで開催中であるが、参加登録が現在のところ0名である。2022年度精度管理調査報告会は44名の参加があった。
- ・学術研修会は11回開催され、延べ1227名の参加があった。初級研修会は臨床化学研究班の開催で72名の参加があった。自己申告の会場研修会では過去月分は無く、2月分として1件、1名の申請があった。

2) 学会運営部

(1) 第18回東京都医学検査学会

- ・趣意書の送付を各企業に行った。ランチョンセミナー、機器展示で数社から返答が来ている。
- ・学会HPのオープンは6~7月に行う予定である。

(2) 学会長推薦委員会

- ・次年度の学会長推薦委員会開催にあたり、支部からの推薦や学術部からは班長2名の推薦をお願いしたい。
- ・委員会の開催は4月の終わり~5月初めを予定している。

3) 支部運営

(1) 役員候補者選出委員会

- ・南支部から1名選出を行う。1名は打診中である。
- ・北支部からは2名選出を行う。
- ・西支部は2名辞退希望だが1名は継続することになった。1名は打診中である。
- ・東支部は1名の継続が決まり、もう1名は打診中である。
- ・推薦書は3名提出されているが、すべての候補者が揃ってから承認することとなった。
- ・委員会規程では現役員がいる施設から役員を出してはいけないとあるが、現状では致し方ないといえる。

(2) 都臨技オリエンテーション

- ・現地開催の予定であるが日程および会場については調整中である。候補日は4月23日、5月7日、4月16日の週が挙がっている。会場の候補として東京山手メディカルセンターが挙がっており、会場としての使用許可は得たが、コロナ感染の状況に応じて対応するとのことであった。

内容としては、部局紹介や都臨技入会のメリット、タスク・シフトについて講演する予定である。

(3) タスク・シフト/シェア講習会について

- ・第10回タスク・シフト/シェア講習会を3月18日に行い、58名の参加があった。
- ・4月は、16日および23日、5月は、14日および28日に開催予定である。今後も早めに日程調整し、連絡する予定である。

(4) 選挙管理委員会

- ・報告事項なし。

4) 地域保健共催事業部

(1) 地域保健共催部会

- ・3月17日東京都立福生高校にて13歳のハローワーク社会人交流会が開催された。

(2) 看護フェスタ

- ・看護協会より第21回看護フェスタのポスターが届いた。
- ・事前調整会議が看護協会会館で4月18日に開催予定で、飛知和理事、山崎理事が参加予定である。
- ・看護フェスタは4名の実務委員で参加予定である。メールでお知らせを出しているが、実務委員を募集していることを支部等でお知らせ願います。

(4) STI 予防委員会

- ・STI 予防教室を3月4日東京都立青戸中学校で開催した。
- ・副委員長交代について沖倉幹事に決定した。
- ・3月27日に委員会開催予定であったが、年度末会計の都合上、開催予定日の変更をする。

・エイズフェスで機関紙投稿依頼があった原稿の締切が3月20日である。グーグルドライブにアップしている原稿を3月19日までに確認し、指摘事項があれば飛知和理事へ連絡する。

・公益財団法人 性の健康医学財団より研修会のお知らせがあった。第14回 臨床現場のための性感染症最新講座「HIVと性感染症-予防と治療の最新情報」2023年3月19日(日)13:00~16:30 国立国際医療研究センター(NCGM)研修棟5階大会議室で行う予定で、興味があれば参加をお願いいたします。

(3) フォーラム委員会

・都臨技HP上で公開している都民公開講座の講演3「新型コロナPCR検査」の動画が見られないとの連絡があった。動作確認を行ったが問題は見つからなかったため、その旨をメールにて連絡を行った。その後の不具合の連絡はなかったため解決したと思われる。

(4) 教育施設連絡者会議

・2月15日に臨床検査技師国家試験が行われ、教育施設間11施設で模範解答を作成し、回答をとりまとめ配信を行った。

5) 会計部

(1) 会計部報告

・2023年2月の収支会計報告がなされた。
・阿川事務所提出用の令和5年度予算収支計算書をアップしているので確認をお願いします。
・事務員さんに前年度同様5万円の期末手当を支払う予定である。
・資金調達及び設備投資の見込みについて、2023年度は借入の予定はなし、設備投資の予定として紙折り機、事務所PCの購入を予定している。
・2023年3月25日までに会計簿の提出、理事行動費申請をお願いします。
・遊休財産の積み増しについて、前年度も超過し、会館積み立て予算450万円のところ積み増しを行った。前年は2300万円積み増しを行ったが570万円不足していた。今期は預金も5500万円あり、いつもより1000万円程度多い状況である。収入は増えているが、支出は前年と同様である状況から、今期も積み増しを行う必要がある。今期は3000万円程度の積み増しが必要と見込んでいる。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

・会員数報告がなされた。正会員数7233名、賛助会員66社、学生会員51名、名誉会員13名。
・新規入会会員、新規入会学生会員の審議依頼がなされた。
・令和4年度期末監査を4月14日に都臨技事務所で行う予定である。
・総会を6月8日三井記念病院の会議室で開催予定である。
・パートタイマー雇用契約書の一部を改訂する予定である。年齢制限があり松永先生の更新ができない状況となっているため、契約書の「更新の判断基準」に「個別更新条件：更新の上限年齢にかかわらず、契約の更新を判断する」の文言追加を考えている。その他に次のような検討事項がある。法律上は、6時間以上勤務した場合は45分の休憩を取る必要があると定められているが、6時間勤務で45分休憩を取得する(休憩時間も勤務とみなす)という契約になっている、現状は業務をやりながらお昼休憩を取得しているため、45分の休憩は取得できていない。2人体制の場合、45分休憩を取得する場合は、1名になる時間ができてしまい、2台ある電話に出ることができない可能性がある。1台にアナウンスを流し、お待ちいただくかかけ直すなどの対応を取れば、1名でも対応可能となる。事務員さんが45分休憩を取得するとした場合は、緊急の依頼を減らし、時間に余裕をもって依頼していただきたい。契約書を改訂するのか、今後検討していく。
・東京都に提出する令和5年度第10回理事会議事録は、明日、会長の署名および押印をもって回覧が終了し、PDFにて中村副会長に送付する予定である。

(2) 役員候補者選出委員会

・報告事項なし

7) 事務局

(1) 事務局報告

・2月事務局報告書の確認がなされた。
・事務員さんから福利厚生について健康診断の補助やワクチン接種の補助などの質問があった。常勤で健康保険に加入している事務員さんは健康診断の費用補助対象となるが、パートタイマー雇用契約者は、対象とならない。補助分も収入になるので検討が必要である。
・事務員さんより電子ケトル、ゴミ箱の購入依頼があった。
・愛知県臨床検査標準化ガイドラインに対するパブリックコメントの依頼があり、研究班に依頼することとした。
・JET2023 (Japan Endovascular Treatment Conference 2023) の広報依頼があった。
・ファイザー製薬より希少疾患の情報提供について広報の依頼があった。ファイザー製薬は賛助会員ではないため広報は行わないが、賛助会員制度をお知らせする。
・メディカルテストジャーナル(MTJ)がWeb化するにあたり、イベントカレンダーに都臨技行事予定を入れ込みたいとの申し入れがあった。行事予定表はHPに公開している情報であり、審議せずとも掲載は可能である。

(2) 表彰選考委員会

・第5回表彰選考委員会が2月28日に開催された。3月の委員会は休会とする。
・永年会員へ表彰状と記念品(タンブラー)の発送が完了した。
・緒方賞、都臨技会誌の優秀論文賞について推薦と審議を学術部へ依頼を行った。
・小島三郎記念技術賞に都臨技から推薦を行った元東京女子医科大学病院の横山 貴氏が受賞した。次回学会の表彰対象となる。

(3) 広報委員会

・ラヴァーレの担当者が来年度変更になる。
・都臨技の求人情報で掲載費用について数件の問い合わせがあり、無料であることを明記する。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

- ・日臨技の理事会が来週の金土で開催される。
- ・卒業・入学シーズンなので依頼があったら出席してもらいたい。日臨技に依頼が来ている学校は、明日の東京電子専門学校の卒業式および入学式、東京医学技術専門学校の入学式である。

(2) 中村副会長

- ・メディカルテストジャーナル (MTJ) より都臨技のあり方検討委員会について 3 月末にインタビューをうける予定。研修会を初級と専門のように分けて開催することについてなど話す予定である。
- ・4月号 JAMT マガジンに地域ニューリーダー育成研修会の元メンバーの懇談会の模様が掲載される予定。

(3) 米山副会長

- ・特になし。

9) 会長報告

- ・3月25日の佐藤乙一先生を偲ぶ会に出席、受付を担当される方はよろしくお願いたします。
- ・メディカルテストジャーナル (MTJ) より Web 化に伴い都臨技と情報共有をしていきたいとの申し入れがあった。日臨技や全国の技師会とも情報共有していく予定で、ここを見れば全国の情報がわかるという風にしていきたいとのことであった。学会、研修会情報だけでなく、訃報の情報も掲載していく予定とのこと。都臨技としても広報に利用するなど連携できればと考える。
- ・全国会長会議が4月22日に川崎で開催される予定。

10) その他

- ・山崎理事より
地域ニューリーダー育成研修会の参加報告を行った。
- ・浅野理事より
来年度の首都圏支部の臨地実習指導者講習会が1回のみで開催となる。日程は2023年5月14日の予定である。
- ・山方理事より
4月よりメディカルオンラインのIDおよびパスワードが変更となるのでHP掲載依頼を申請予定である。都臨技のIDおよびパスワードも変更になり、6月にお知らせを出す予定。
- ・加藤理事より
推薦依頼書のフォーマットの版が一致していない可能性があり、最新版を確認する。

3. 審議事項

- 1) 血液検査研究班幹事候補2名、遺伝子染色体検査研究班の幹事候補1名について審議の結果、承認された。
 - 2) 生理検査研究班、一般検査研究班で他県に異動となった班員がいるが、勤務先の上承を得ているため、残り任期をこのまま継続するとの報告があった。
 - 3) 共催許可願い (5月29日開催、一般検査研究班、シスメックス株式会社) について審議の結果、承認された。
 - 4) 事務員さんへの年度末手当5万円について審議の結果、承認された。
 - 5) 設備投資で紙折り機、事務所PC購入について審議の結果、承認された。
 - 6) 会館積立金を今年度2550万円の積み増しを行うことについて審議の結果、承認された。
 - 7) 新入会会員10名 (新入会9名、再入会1名) について審議の結果、承認された。
 - 8) 新規入会学生会員2名について審議の結果、承認された。
 - 9) JET2023の広報依頼について審議の結果、承認された。
- 10) 事務員さんの雇用契約書については、執行理事会で再検討することとなった。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し21時18分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2023年3月15日 (水)
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 府川孝子

議長
(原田)

原田典明



監事
(高橋)

高橋秀治



監事
(佐野)

佐野和三



監事
(遠藤)

遠藤盛人

